

事業者温室効果ガス削減報告書概要（第二計画期間） 第 1 年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	アドバンテスト研究所		
事業所の名称	仙台研究所		
事業所の所在地	宮城県仙台市青葉区上愛子字松原48番4		
主たる事業	電気機械器具製造業		
事業者の該当要件	○	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
		条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	株式会社アドバンテストは、環境方針のもと、グリーン（環境配慮型）製品の開発、環境負荷低減、生物多様性保全など環境保全活動に取り組んでいます。特に、地球温暖化防止については、自社の事業活動から排出されるCO ₂ やサプライチェーンから排出される温室効果ガスの削減を意欲的に進めています。また、今後は生物多様性の観点からも長期的な目標設定や方針を定め、持続可能な社会を実現するための取り組みを行っていきます。		

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの排出状況及び削減目標・非化石エネルギーの使用割合目標	基準年度	2022 年度	基準排出量	3,079 t-CO ₂	基準原単位	0.5986
	目標年度	2025 年度	目標排出量	0 t-CO ₂	目標原単位	0
			削減率	100.00 %	削減率	100.00 %
		非化石エネルギーの使用目標割合	非化石電気	100.00 %	その他非化石エネルギー等	100.00 %
温室効果ガスの排出状況	第 1 年度	2023 年度	排出量	2,163 t-CO ₂	排出原単位	0.4137
			削減率	29.74 %	削減率	30.88 %
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	49.80 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
	排出量等の増減理由		・ CO2フリー電力の比率アップ（30%→50%へ） ・ 工場棟排煙機のファンモーター交換 ・ 空調用チラーの定期オーバーホール実施等			
	第 2 年度	2024 年度	排出量	t-CO ₂	排出原単位	
			削減率	%	削減率	%
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	%	その他非化石エネルギー等	%
	排出量等の増減理由					
	第 3 年度	2025 年度	排出量	t-CO ₂	排出原単位	
			削減率	%	削減率	%
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	%	その他非化石エネルギー等	%
	排出量等の増減理由					

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	94 %	目標年度	94 %
	第1年度	94 %	実施状況の説明等	照明のLED化については、推進を継続し、達成率は100%となった。エコドライブ教育についてはE-ラーニングとして継続中。
	第2年度	%	実施状況の説明等	
	第3年度	%	実施状況の説明等	

選択対策の実施状況	項目	実施状況
	生産性管理	実施済
	エネルギー使用量の見える化（前年度比較）	実施済
	デマンド管理	実施済
	再生可能エネルギーの導入	一部実施済
	エコドライブ教育実施	実施済
	熱源設備 冷却水温度の適正管理	実施済
	外気冷房	実施済
	冷温水ポンプの回転数制御、自動流量制御	実施済
	ファン、ブロワ、給気系統の保全管理	実施済
	圧縮空気系統の保全管理	実施済

その他の対策の 実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	環境マネジメントシステムの導入	2000年2月にISO14001認証を取得し事業活動に伴う環境負荷低減に向けた取り組みを推進しています。	実施済
	SBTやRE100等の国際的な気候変動イニシアティブなど脱炭素経営への取組	アドバンテストグループとして、2020年8月にRE100に加盟し、気候変動対策の中長期目標（CO2排出量削減）を2020年4月に設定しました。	実施済
	従業員の自動車利用の抑制、公共交通機関の利用促進	テレワークを推進することで従業員の自動車利用の抑制を実施しています。	実施済
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	工場棟排煙機のファンモーター交換（トップランナー化）	実施済
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	空調用チラーの定期オーバーホール実施（毎年）	実施済
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	真空ポンプの定期的交換	実施済
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	サーキュレーター併用によるエアコン負荷軽減	実施済
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	工場のフロアレイアウト変更による作業効率化（時短化、集約化、動線見直し）	実施済
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	夏季や年末年始などの長期休暇中のCR設備電源OFF	実施済